

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 愛知県立時習館高等学校 教諭・山本小枝子
2. 講師氏名: Dr. Andrew HOUWEN
3. 同行者氏名: 石淵 理恵子 先生
4. 実施日時: 平成29年1月19日(木) 13:20 ~ 14:50
5. 参加生徒: 2年生29人 (合計29人)
備考: (例:理数科の生徒) 文系(グローバルコース)生徒
6. 講演題目: Imagism and Japan
7. 講演概要:
 - (1) 文学を専攻・研究するに至った経緯について
 - (2) 写象主義とエズラ・パウンドについて紹介
 - (3) ワークショップ(生徒をグループに分け、英語で詞を作成させ、発表させる)
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 80 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演、ワークショップ(詩を作成する)
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師の先生から示されたキーワードと、本校で用意した、関連する英語記事
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: なし